

# ケアセンター成瀬「楽習」日和

(くもん学習療法)

2016年 1月号 vol.4

2016年春 ケアセンター成瀬新春祝賀会

琴を始めコーラスやピアノの演奏などがありました。また手作りの松花堂弁当はお正月の雰囲気一杯。黒豆やきんとんは甘すぎず上品な味わい、柔らか食の昆布巻きなども用意され、皆様に楽しんで召し上がっていただけましたようです。

くもん学習療法もスタートしています。一週間のお休みでしたが「久しぶり、早くやりたかった」、「やらないと忘れちゃう」などのお声をいただきました。

くもん学習療法は2016年4月からより質の高い支援を目指し、新資格制度がスタートします。私どもスタッフも再度研修を受け、準備を進めています。

「くもん学習療法」は人が関わるからいろいろな効果が出てくる、〈意欲が出る、生活向上に役立つ、認知症予防ができるなど〉、この点が「脳トレ」との大きな違いです。

皆様には大切にされてきた過去があり、現在があり、そして未来も広がっています。過去の宝箱を開きつつ、未来の可能性を求めて一緒に取り組んでいきたいと思えます。たくさんの笑顔がある素敵な時間を一緒にしましょう。



テイサービス 久保田



2015年11月1日(日)

幕張メッセ(国際会議場)において、学習療法実践研究シンポジウムが開催されました。



●一般参加プログラム  
10時から13時半まで、広く一般の方を対象に3部構成で開催しました。



第1部は、東北大学の川島教授から「スマートエイジング」をテーマに講演いただきました。軽快な説得力溢れたお話に、皆さましきりに頷いておられました。

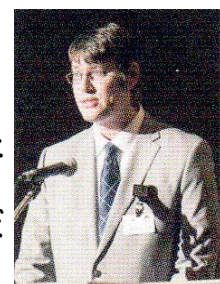


第2部は、センター社員が学習療法の正しい実践方法と、その効果について解説しました。



第3部は、アメリカの学習療法導入時の様子をドキュメンタリー映画にした『償がジョンと呼ばれるまで』の上映会を行いました。

最後に、映画に登場したジョン様に登壇いただき、メッセージをいただきました。



※「くもん学習療法センターだより」、より抜粋

昨年、一遍の詩に出会い感動しました。一部をここに紹介させていただきます。

〈大じいちゃんと手をつないで〉

自分の家にも 「帰りたい」 と言ってきかない  
大じいちゃん

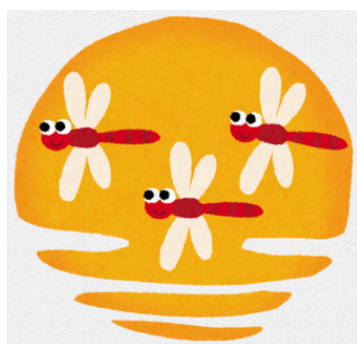
ぼくが 手をにぎってあげると  
あんしんして ねてしまう



「こうちゃん」って 名前をまちがえてよぶけど  
ぼくは にこにこへんじをするよ  
大じいちゃんとは 親友なんだ

道でまいごになった大じいちゃんを むかえに行ったとき  
みんなで「赤トンボ」の歌を歌った ぼくの中から ポロポロ なみだが出た

「こうちゃん なかないでね」  
しんぱいそうな大じいちゃんに  
ぼくは だまってうなずいて なみだをふいたまま



今もときどき思うんだ  
大じいちゃんに 会いたいなって

夕日を見につれて行くんだ  
大すきな大じいちゃんが まいごに ならないように



○子どもの目に大じいちゃんはどのように映っているのでしょうか。認知症であるかどうかは関係なく、彼は大じいちゃんその人が大好きなのです。一人の人に寄り添うことの大切さを改めて感じました。